

経営比較分析表（令和元年度決算）

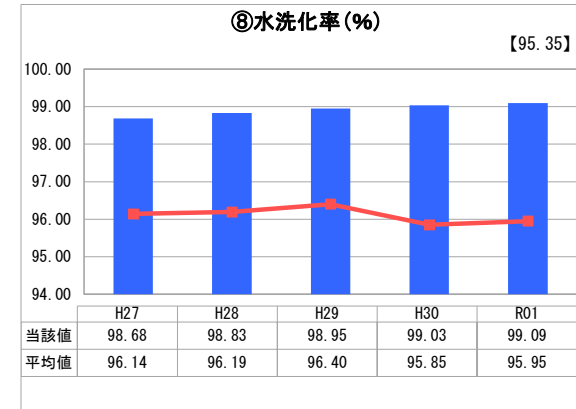
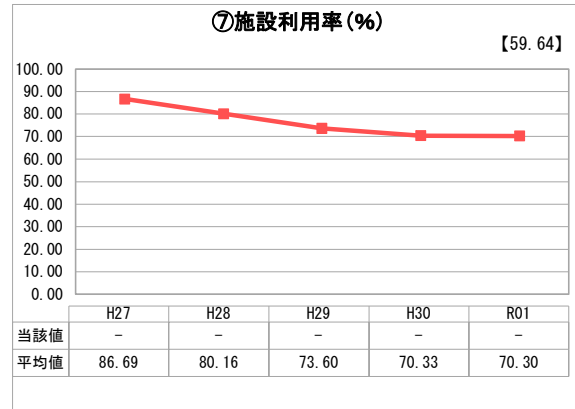
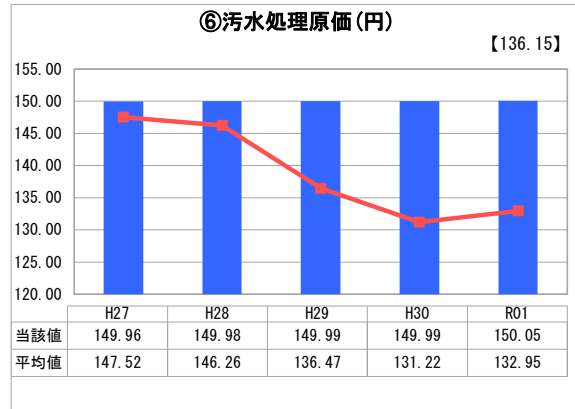
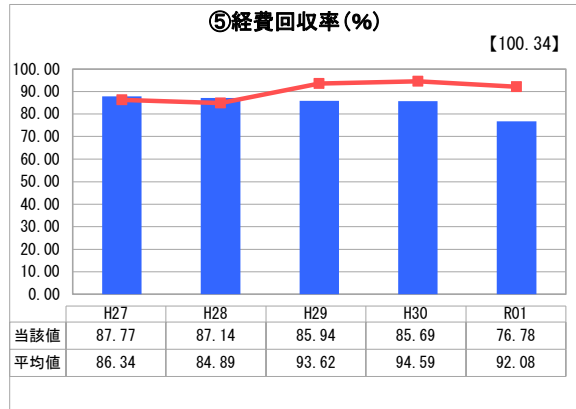
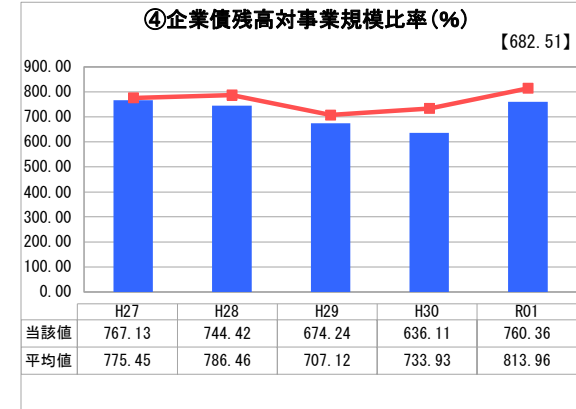
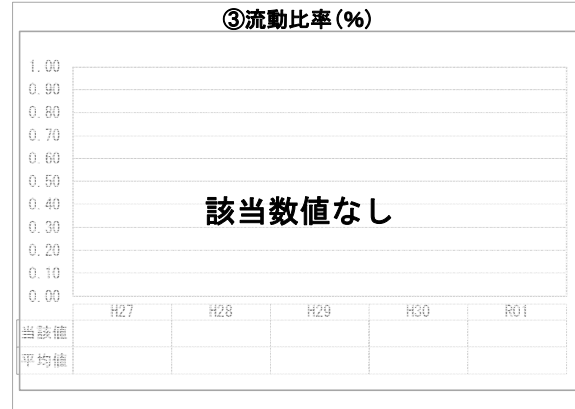
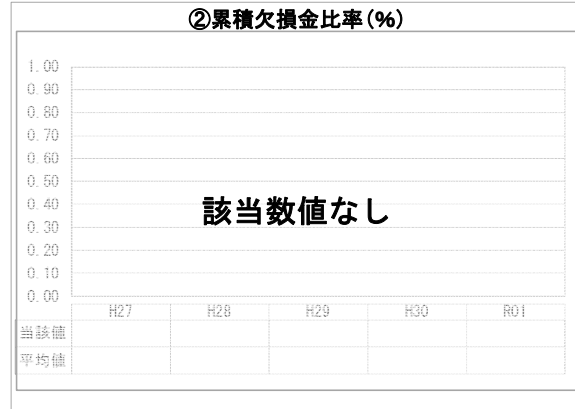
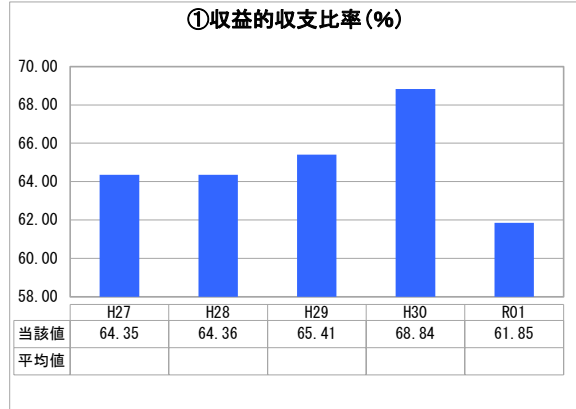
京都府 向日市

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 公共下水道 | Bb1 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 該当数値なし | 99.99 | 81.23 | 2,266 |

| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 57,530 | 7.72 | 7,452.07 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 57,284 | 6.52 | 8,785.89 |

| グラフ凡例 |
|----------------|
| ■ 当該団体値(当該値) |
| — 類似団体平均値(平均値) |
| 【】 令和元年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



分析欄

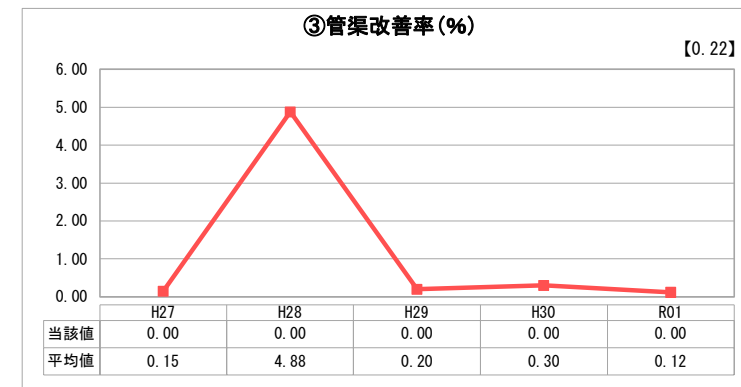
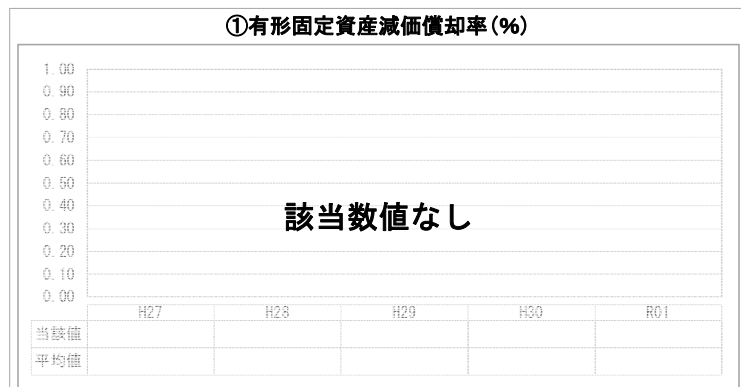
1. 経営の健全性・効率性について

- ①収益的収支比率
地方公営企業会計移行に伴い、令和元年度は打切決算を行ったため料金収入が減少し、収益的収支比率も減少しています。例年100%を下回っており、使用料収入で賄いきれない経費を一般会計繰入金に依存していることから、今後繰入金の適正化が必要です。
- ④企業債残高対事業規模比率
汚水整備事業が概ね完了していることから、工事費の財源である企業債の新規借入を行うことが少ないため、年々減少傾向にあります。令和元年度は、打切決算による収益の減少により増加しています。
- ⑤経費回収率
100%を下回っており、汚水処理費が使用料収入以外の収入によって賄われています。適正な経費回収のため、経営管理の向上が必要です。
- ⑥汚水処理原価
汚水資本費が高くなる分流水下水道であることから、類似団体と比べて高くなっています。
- ⑦施設利用率
市全域が桂川右岸流域下水道に含まれているため、終末処理場を所有していません。
- ⑧水洗化率
早くから水洗化を進め、汚水事業整備が平成12年に完了したことから、類似団体と比べて高くなっています。

2. 老朽化の状況について

- ③管渠改善率
昭和49年から整備に着手したため、耐用年数50年に達している老朽管はありません。現在、予防保全型の維持管理を行い、下水道管渠の長寿命化に取り組んでいます。

2. 老朽化の状況



全体総括

歳出の大部分を占める企業債償還金が減少傾向にあります。使用料で歳出を賄えない状況は今後も続く見込みです。
本市では、平成29年度に「向日市上下水道事業経営戦略」を策定し、中長期的な経営改善に向けた指針を定めたほか、令和2年度からは公営企業会計へ移行しました。今後も、安定的な下水道事業運営を行う上で、適切な経営管理に努めます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。